審査基準（別表）

審査項目	配点	評価内容と評価の視点	得点
提案価格	20	上限提案価格の範囲での提案となっているか。	20
事業実績	4	導入実績を踏まえ円滑・安定したサービス提供が期待できるか	4
ユーザーインターフェイス	16	生徒、教員、保護者が活用場面に応じて、専用アプリケーションまたはブラウザそれぞれで最適な利用選択ができるか	4
		生徒、教員ともに県下採択中のGoogleアカウントを活用したSSOが可能であるか	8
		学習データはCSV等のエクスポートに対応しており、データ利活用がしやすい設計となっているか	4
学習機能	44	模試との連動性があり、模試の事前事後学習に有効活用ができるか	4
		過去の進路実績に基づく指標があり、生徒がその指標をもとに目標を意識した学習ができるか	4
		様々な進路目標の学校で対応可能な教材であるか	4
		異なる学力層でも難易度別課題/個別最適課題に取り組むことができるか	4
		生徒が取り組むべき課題がわかりやすく、学習のモチベーションが確保できるか	4
		生徒が苦手科目に対して重点的に取り組むことができるか	4
		知識のインプットだけではなく、演習問題によるアウトプット機能も充実しているか	4
		通学時や朝学習など、短時間で取り組むことができるコンテンツが豊富であるか	4
		生徒が自身が学習計画をたて、振り返ることができる仕組みがあるか	4
		試験学習、授業振り返り学習、朝学習、代行授業など、あらゆるシーンで汎用的に活用できるか	4
		教員が生徒の学習活動(学習時間・生活時間)を見守り、的確な助言を行うことができるか	4
保護者利用	8	生徒情報の蓄積、保護者への開示ができ、面談での活用が期待できるか	4
		保護者はスマートフォンアプリ等から手軽にアクセスが可能であるか	4
導入後のサポート	8	活用促進を目的とした、データ提供、コンサルティング、利用校全体での生徒の資質・能力向上に関する提案が受けられるか	8
合計			100